

ゲットライフニュース

シンザン記念

1月13日(日) 京都11R

元気が出る競馬ニュース

元気が出る競馬ニュース

クラス実績

1勝馬、2勝馬、重賞経験馬がぶつかり合うこのレース。その年によって傾向は異なるが、共通して言える事は、「底を見せた馬の出番なし」

出走馬16頭中 3勝馬3頭 2勝馬7頭 1勝馬6頭。

まずは底を見せた馬を切り捨てていく。

500万、オープンで連対歴の無い1勝馬。すでに底が割れ、いきなりの重賞連対の初夢は、無残に砕け散る。

又2勝馬と言ってもダートでの2勝に価値は無い。

更に重賞経験が有っても2桁着順、2桁人気だった馬に、この先春は訪れない。

伸びる馬にクラスの壁は存在しない。500万下 オープンは一気に通用。

オープンで馬券対象になれなかった2勝馬の将来は暗い。

距離適性

2歳戦から数多く組まれるのが芝 1000~1600m戦。マイルを意識する馬にレース数は十分過ぎるほどある。この時期になって芝 1600m3着以内がなく、前走1200mやダート戦に出走している馬が芝マイル重賞で好走を望むのは無理。

この時点で馬連対象馬は早くも4頭に絞られた。

ミッキチアフル ドリームシグナル マヤノベンキイ タケミカツチ

うん？ 人気馬ばかり・・・か。 まあ仕方ない。4頭のボックスを買えば、限りなく的中に近いと思う。(私は買わないが・・・)

ところでこのレース、設立以来何度も的中をお届けしているが、冬の重賞に相応しい法則が存在する。いろいろな場面で述べて来たが、冬場の一変、というのはあまり期待できない。特に3歳馬にとって、強い調教をする時期ではなく、体調を整えるか、成長を促す時期。ゆえに、好調馬がそのまま体調維持、そして好走、というのが1月のレースの特徴。

このシンザン記念、90年以降を見ても、前走着順4着以下馬同士で決まった事はない。つまり必ず、前走3着以内の馬が1頭、もしくは2頭、馬券に絡む。

では上記4頭の前走着順を見してみる。

2着 4着 1着 5着

という事は 馬連の - を買う必要はない。残り5点？ いやまだ私は買わない。

もうひとつ、特徴がある。3歳初の芝マイル重賞、必要とされるのは 1600mの経験。

やはり90年以降、前走 1400m以下に出走した馬同士の決着は大波乱となった01年の1回のみ。

圧倒的に前走 1600mからの臨戦組が有利。

それならば5番ドリームシグナルが 買う必要のない - はカット。

馬連 - - の2点。

私・・・3連複を買う予定。(一億円への道参照)